

問8－2 これから、どのような方針での医療を希望しますか。（どの方針であっても、できるだけ痛みや呼吸の苦しさなどの不快な症状を和らげる医療は行います。）（○は1つ）

※

		総数	がんの治療を優先した医療	自分のやりたい事等を優先した医療	できるだけ医療は受けたくない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	4.1	81.5	11.0	1.4	1.9
	看護職員	389	2.3	89.7	6.7	0.8	0.5
	介護職員	385	3.1	86.8	7.0	1.8	1.3
介護療養型医療施設	医師	128	3.1	90.6	1.6	3.9	0.8
	看護職員	127	1.6	88.2	4.7	1.6	3.9
	介護職員	125	0.8	92.8	4.8	1.6	0.0

問9 『もしあなたが以下のような病状になった場合、どのような医療を希望しますか。』

－あなたの病状－

末期がんと診断され、状態は悪化し、今は食事がとりにくい、呼吸が苦しいといった状態です。しかし、痛みはなく、意識や判断力は健康な時と同様に保たれています。

－医療上の判断－

「回復の見込みはなく、徐々にあるいは急に死に至る。」とのことです。

問9－1 どこで過ごしながら医療を受けたいですか。（○は1つ）

		総数	医療機関	介護施設	居宅	無回答
介護老人保健施設	医師	363	30.3	12.9	54.0	2.8
	看護職員	389	26.2	12.1	61.4	0.3
	介護職員	385	29.4	9.9	59.2	1.6
介護療養型医療施設	医師	128	43.0	7.8	47.7	1.6
	看護職員	127	24.4	10.2	62.2	3.1
	介護職員	125	32.8	12.0	55.2	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。（○はそれぞれ1つ）

(ア) 副作用はあるが、多少なりとも悪化を遅らせることを期待して、抗がん剤や放射線による治療

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	13.2	74.1	9.4	3.3
	看護職員	389	10.3	77.1	11.1	1.5
	介護職員	385	16.6	64.7	17.4	1.3
介護療養型医療施設	医師	128	12.5	74.2	10.2	3.1
	看護職員	127	7.9	81.1	7.1	3.9
	介護職員	125	19.2	64.8	15.2	0.8

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。（○はそれぞれ1つ）

(イ) 肺炎にもかかった場合、抗生素を飲んだり点滴したりすること

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	76.3	19.0	2.2	2.5
	看護職員	389	73.0	18.5	8.2	0.3
	介護職員	385	61.6	26.0	11.4	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	88.3	8.6	2.3	0.8
	看護職員	127	71.7	16.5	8.7	3.1
	介護職員	125	62.4	24.8	12.8	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ウ) 口から水を飲めなくなった場合の点滴

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	62.0	30.3	5.2	2.5
	看護職員	389	54.2	36.5	9.0	0.3
	介護職員	385	59.7	29.6	9.6	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	69.5	21.9	6.3	2.3
	看護職員	127	61.4	27.6	7.9	3.1
	介護職員	125	68.0	22.4	9.6	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(エ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、首などから太い血管に栄養剤を点滴すること (中心静脈栄養)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	12.7	78.5	6.6	2.2
	看護職員	389	10.3	79.9	9.5	0.3
	介護職員	385	6.2	78.7	14.0	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	14.8	71.1	13.3	0.8
	看護職員	127	10.2	70.1	16.5	3.1
	介護職員	125	10.4	75.2	14.4	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(オ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、鼻から管を入れて流動食を入れること (経鼻栄養)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	8.8	82.6	6.1	2.5
	看護職員	389	3.6	92.0	4.1	0.3
	介護職員	385	2.6	85.2	11.2	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	7.0	82.0	10.2	0.8
	看護職員	127	1.6	88.2	7.1	3.1
	介護職員	125	6.4	85.6	8.0	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(カ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、手術で胃に穴を開けて直接管を取り付け、流動食を入れること (胃ろう)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	6.1	85.1	6.6	2.2
	看護職員	389	4.1	89.2	6.4	0.3
	介護職員	385	3.9	83.1	11.9	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	5.5	83.6	10.2	0.8
	看護職員	127	1.6	86.6	7.9	3.9
	介護職員	125	2.4	90.4	7.2	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(キ) 呼吸ができにくくなった場合、気管に管を入れて人工呼吸器につなげること (言葉を発声できなくなる場合もあります)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	4.4	88.2	5.0	2.5
	看護職員	389	2.3	93.3	4.1	0.3
	介護職員	385	2.9	85.2	10.9	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	1.6	92.2	5.5	0.8
	看護職員	127	0.0	92.1	4.7	3.1
	介護職員	125	0.8	89.6	9.6	0.0

問9－2 下記ア～クの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ク) 心臓や呼吸が止まった場合の蘇生処置 (心臓マッサージ、心臓への電気ショック、人工呼吸などを行うこと)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	5.0	89.0	3.9	2.2
	看護職員	389	2.3	92.5	4.9	0.3
	介護職員	385	9.9	80.5	8.6	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	0.8	94.5	3.9	0.8
	看護職員	127	1.6	92.1	3.1	3.1
	介護職員	125	4.8	88.0	7.2	0.0

問10 『もしあなたが以下のような病状になった場合、どのような医療を希望しますか。』

ーあなたの病状ー

慢性の重い心臓病が進行して悪化し、今は食事や着替え、トイレなど身の回りのことに手助けが必要な状態です。しかし、意識や判断力は健康な時と同様に保たれています。

ー医療上の判断ー

「回復の見込みはなく、徐々に死に至る。」とのことです。

問10－1 どこで過ごしながら医療を受けたいですか。 (○は1つ)

		総数	医療機関	介護施設	居宅	無回答
介護老人保健施設	医師	363	18.5	32.5	44.9	4.1
	看護職員	389	20.1	37.8	39.8	2.3
	介護職員	385	21.6	39.5	37.9	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	29.7	24.2	43.8	2.3
	看護職員	127	25.2	32.3	41.7	0.8
	介護職員	125	18.4	40.8	40.8	0.0

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ア) 肺炎にもかかった場合、抗生素を飲んだり点滴したりすること

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	78.0	16.0	1.9	4.1
	看護職員	389	71.5	19.5	6.9	2.1
	介護職員	385	62.1	27.5	9.1	1.3
介護療養型医療施設	医師	128	86.7	10.2	0.8	2.3
	看護職員	127	77.2	16.5	5.5	0.8
	介護職員	125	64.0	25.6	9.6	0.8

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(イ) 口から水を飲めなくなった場合の点滴

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	60.3	29.2	6.1	4.4
	看護職員	389	55.5	32.4	10.3	1.8
	介護職員	385	60.5	29.6	9.1	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	73.4	20.3	5.5	0.8
	看護職員	127	66.9	24.4	7.9	0.8
	介護職員	125	69.6	20.8	9.6	0.0

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ウ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、首などから太い血管に栄養剤を点滴すること (中心静脈栄養)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	12.9	77.4	6.1	3.6
	看護職員	389	10.0	81.0	8.0	1.0
	介護職員	385	9.1	77.4	12.7	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	17.2	65.6	16.4	0.8
	看護職員	127	12.6	70.1	15.7	1.6
	介護職員	125	8.0	80.0	12.0	0.0

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(エ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、鼻から管を入れて流動食を入れること (経鼻栄養)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	6.6	83.2	6.3	3.9
	看護職員	389	4.1	90.0	4.9	1.0
	介護職員	385	2.9	85.5	10.9	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	8.6	78.9	11.7	0.8
	看護職員	127	2.4	87.4	9.4	0.8
	介護職員	125	5.6	88.0	6.4	0.0

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(オ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、手術で胃に穴を開けて直接管を取り付け、流動食を入れること (胃ろう)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	6.9	83.7	5.8	3.6
	看護職員	389	3.6	87.7	7.7	1.0
	介護職員	385	4.2	83.1	11.9	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	7.8	82.0	9.4	0.8
	看護職員	127	3.9	85.0	10.2	0.8
	介護職員	125	2.4	90.4	7.2	0.0

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(カ) 呼吸ができにくくなった場合、気管に管を入れて人工呼吸器につなげること (言葉を発声できなくなる場合もあります)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	5.0	86.8	4.7	3.6
	看護職員	389	1.8	92.3	4.6	1.3
	介護職員	385	2.9	86.0	10.4	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	3.1	89.1	7.0	0.8
	看護職員	127	1.6	92.9	4.7	0.8
	介護職員	125	0.8	92.8	6.4	0.0

問10－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(キ) 心臓や呼吸が止まった場合の蘇生処置 (心臓マッサージ、心臓への電気ショック、人工呼吸などを行うこと)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	5.8	87.3	3.3	3.6
	看護職員	389	2.1	91.5	5.1	1.3
	介護職員	385	10.1	80.8	8.3	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	1.6	93.0	4.7	0.8
	看護職員	127	1.6	92.1	5.5	0.8
	介護職員	125	4.0	88.8	7.2	0.0

問11 『もしあなたが以下のような病状になった場合、どのような医療を希望しますか。』

－あなたの病状－

認知症が進行し、自分の居場所や家族の顔が分からず、食事や着替え、トイレなど身の回りのことに手助けが必要な状態で、かなり衰弱が進んできました。

－医療上の判断－

「回復の見込みはなく、徐々にあるいは急に肺炎などで死に至る。」とのことです。

問11－1 どこで過ごしながら医療を受けたいですか。 (○は1つ)

		総数	医療機関	介護施設	居宅	無回答
介護老人保健施設	医師	363	9.1	64.5	22.0	4.4
	看護職員	389	8.0	74.6	15.7	1.8
	介護職員	385	7.5	76.1	15.3	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	12.5	68.0	17.2	2.3
	看護職員	127	6.3	75.6	17.3	0.8
	介護職員	125	9.6	82.4	8.0	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ア) 肺炎にもかかった場合、抗生素を飲んだり点滴したりすること

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	58.7	33.6	3.9	3.9
	看護職員	389	47.3	44.7	6.7	1.3
	介護職員	385	46.2	42.1	10.6	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	60.2	34.4	3.9	1.6
	看護職員	127	51.2	43.3	4.7	0.8
	介護職員	125	52.8	38.4	8.8	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(イ) 口から水を飲めなくなった場合の点滴

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	45.5	45.5	4.7	4.4
	看護職員	389	36.2	55.5	7.5	0.8
	介護職員	385	48.3	41.8	9.1	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	50.8	40.6	7.0	1.6
	看護職員	127	40.9	47.2	11.0	0.8
	介護職員	125	53.6	36.8	9.6	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ウ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、首などから太い血管に栄養剤を点滴すること (中心静脈栄養)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	7.4	82.4	5.8	4.4
	看護職員	389	4.9	90.0	4.4	0.8
	介護職員	385	5.7	82.6	10.9	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	6.3	85.2	7.8	0.8
	看護職員	127	3.9	85.8	9.4	0.8
	介護職員	125	8.8	80.0	11.2	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(エ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、鼻から管を入れて流動食を入れること (経鼻栄養)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	5.5	84.8	5.8	3.9
	看護職員	389	2.6	92.3	4.4	0.8
	介護職員	385	2.6	87.8	8.8	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	6.3	85.9	7.0	0.8
	看護職員	127	2.4	90.6	6.3	0.8
	介護職員	125	4.8	87.2	8.0	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(オ) 口から十分な栄養をとれなくなった場合、手術で胃に穴を開けて直接管を取り付け、流動食を入れること (胃ろう)

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	5.5	84.6	6.1	3.9
	看護職員	389	2.8	91.5	4.9	0.8
	介護職員	385	3.6	86.2	9.4	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	5.5	85.9	7.8	0.8
	看護職員	127	1.6	90.6	7.1	0.8
	介護職員	125	3.2	89.6	7.2	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(カ) 呼吸ができにくくなった場合、気管に管を入れて人工呼吸器につなげること (言葉を発声できなくなる場合があります)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	2.2	88.2	5.8	3.9
	看護職員	389	1.3	94.1	3.6	1.0
	介護職員	385	1.8	88.1	9.4	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	3.1	95.3	0.8	0.8
	看護職員	127	0.0	96.1	3.1	0.8
	介護職員	125	0.8	93.6	5.6	0.0

問11－2 下記ア～キの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(キ) 心臓や呼吸が止まった場合の蘇生処置 (心臓マッサージ、心臓への電気ショック、人工呼吸などを行うこと)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	4.4	87.9	3.9	3.9
	看護職員	389	1.3	93.3	4.4	1.0
	介護職員	385	8.3	82.1	8.8	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	2.3	93.8	3.1	0.8
	看護職員	127	0.8	95.3	3.1	0.8
	介護職員	125	4.0	89.6	6.4	0.0

問12 『もしあなたが以下のような病状になった場合、どのような医療を希望しますか。』

ーあなたの病状ー

交通事故で強く頭を打ち、既に半年間以上意識がなく、管から栄養をとっている状態ですが、衰弱が進んでいます。

ー医療上の判断ー

「回復の見込みはなく、いずれ肺炎などで死に至る。」とのことです。

問12－1 どこで過ごしながら医療を受けたいですか。 (○は1つ)

		総数	医療機関	介護施設	居宅	無回答
介護老人保健施設	医師	363	34.4	41.0	21.2	3.3
	看護職員	389	42.7	37.5	17.7	2.1
	介護職員	385	68.8	14.5	15.1	1.6
介護療養型医療施設	医師	128	44.5	36.7	13.3	5.5
	看護職員	127	36.2	49.6	14.2	0.0
	介護職員	125	68.8	18.4	10.4	2.4

問12－2 下記ア～ウの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ア) 肺炎にもかかった場合、抗生素を飲んだり点滴したりすること

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	37.2	54.3	5.2	3.3
	看護職員	389	31.6	62.7	4.6	1.0
	介護職員	385	31.2	59.0	8.6	1.3
介護療養型医療施設	医師	128	39.8	53.1	3.9	3.1
	看護職員	127	39.4	56.7	3.9	0.0
	介護職員	125	35.2	59.2	4.8	0.8

問12－2 下記ア～ウの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(イ) 呼吸ができにくくなった場合、気管に管を入れて人工呼吸器につなげること (言葉を発声できなくなります)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	3.3	90.1	3.9	2.8
	看護職員	389	1.8	94.3	2.8	1.0
	介護職員	385	3.1	89.4	6.8	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	1.6	93.0	2.3	3.1
	看護職員	127	0.8	96.1	3.1	0.0
	介護職員	125	1.6	93.6	4.0	0.8

問12－2 下記ア～ウの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ウ) 心臓や呼吸が止まった場合の蘇生処置 (心臓マッサージ、心臓への電気ショック、人工呼吸などを行うこと)

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	3.9	89.5	3.6	3.0
	看護職員	389	1.5	94.3	3.1	1.0
	介護職員	385	7.8	84.4	6.8	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	1.6	93.0	2.3	3.1
	看護職員	127	0.8	95.3	3.9	0.0
	介護職員	125	3.2	93.6	2.4	0.8

問13 『もしあなたが以下のような病状になった場合、どのような医療を希望しますか。』

－あなたの病状－

交通事故で全身を強く打ち、一時呼吸も心臓の動きもとまつた状態になりましたが、処置により心臓の動きは戻りました。集中治療室に入って2週間が経過した現在、意識はなく、気管から管を入れてつけている人工呼吸器がなければ呼吸ができません。栄養や薬などを入れるため、太い血管に点滴の管が入っています。

－医療上の判断－

「あらゆる治療を行っているが、効果がなく、このまま徐々に死に至る。」とのことです。

下記ア～イの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(ア) 状態が悪くなるのに対応して、薬の量や呼吸の補助のための機械の設定を増やすなどの更なる治療

		総数	望む	望まない	わからない	無回答
介護老人保健施設	医師	363	5.2	84.8	5.2	4.7
	看護職員	389	2.1	91.8	4.6	1.5
	介護職員	385	3.4	89.1	6.8	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	7.8	84.4	4.7	3.1
	看護職員	127	0.8	93.7	5.5	0.0
	介護職員	125	0.0	95.2	3.2	1.6

下記ア～イの治療を望みますか。 (○はそれぞれ1つ)

(イ) 現在の治療を継続すること

		総数	望む	望まない	わからな い	無回答
介護老人保健施設	医師	363	11.6	73.6	11.0	3.9
	看護職員	389	7.5	80.7	10.5	1.3
	介護職員	385	11.9	72.2	15.3	0.5
介護療養型医療施設	医師	128	14.8	68.0	14.1	3.1
	看護職員	127	7.1	80.3	11.8	0.8
	介護職員	125	5.6	80.8	12.0	1.6

### (3)第三部・・・施設長としての調査

【あなたの施設（病院）についてお伺いします。】

問1 医療施設または介護施設の併設の有無について○をつけてください。（○はいくつでも）

※ ※

	総数	当該病院以外の病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	特別養護老人ホーム併設	その他の施設を併設	医療、介護施設を併設していない	無回答	併設あり（計）	回答計
介護老人保健施設 施設長	385	37.7	6.0	13.0	7.8	16.1	27.8	3.9	68.3	112.2
介護療養型医療施設 施設長	128	14.8	18.8	6.3	13.3	34.4	25.8	6.3	68.0	119.5

問2 主たる協力医療施設（一か所）の開設主体の状況について○をつけてください。（○は1つ）

※ ※

	総数	同一、系列法人の医療施設である	同一、系列法人の医療施設ではない	無回答
介護老人保健施設 施設長	385	64.7	33.5	1.8
介護療養型医療施設 施設長	128	62.5	27.3	10.2

問3 主たる協力医療施設（一か所）の立地の状況について○をつけてください。（○は1つ）

	総数	同一施設内または隣接している	同一施設内または隣接していない	無回答
介護老人保健施設 施設長	385	37.4	61.0	1.6
介護療養型医療施設 施設長	128	50.8	39.1	10.2

問4 あなたの施設の定員数について記載してください。

	総数	50人未満	50～59人	60～69人	70～79人	80～89人	90～99人	100～109人
介護老人保健施設 施設長	385	5.2	8.8	4.7	6.0	10.4	8.3	37.9
	110～119人	120～129人	130～139人	140～149人	150人以上	無回答	平均（人）	
介護老人保健施設 施設長	2.3	4.7	1.3	0.5	6.8	3.1	91.56	

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(ア) 精神病床

	総数	病床あり	病床なし	無回答
介護療養型医療施設 施設長	128	3.9	93.0	3.1

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(ア) 精神病床

[病床の数]

該当数	10床未満	10～19床	20～29床	30～39床	40～49床	50～99床	100～149床	150～199床	200床以上	無回答	平均(床)	
介護療養型医療施設 施設長	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0	0.0	268.40

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(イ) 感染症病床・結核病床

総数	病床あり	病床なし	無回答	
介護療養型医療施設 施設長	128	0.0	96.9	3.1

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(イ) 感染症病床・結核病床

[病床の数]

該当数	10床未満	10～19床	20～29床	30～39床	40～49床	50～99床	100～149床	150～199床	200床以上	無回答	平均(床)
介護療養型医療施設 施設長	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(ウ) 介護療養病床

総数	病床あり	病床なし	無回答	
介護療養型医療施設 施設長	128	92.2	4.7	3.1

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(ウ) 介護療養病床

[病床の数]

該当数	10床未満	10～19床	20～29床	30～39床	40～49床	50～99床	100～149床	150～199床	200床以上	無回答	平均(床)	
介護療養型医療施設 施設長	118	2.5	25.4	6.8	6.8	6.8	33.1	7.6	4.2	3.4	3.4	60.43

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(エ) 医療療養病床

総数	病床あり	病床なし	無回答	
介護療養型医療施設 施設長	128	71.9	25.0	3.1

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(エ) 医療療養病床

[病床の数]

	該当数	10床未満	10～19床	20～29床	30～39床	40～49床	50～99床	100～149床	150～199床	200床以上	無回答	平均(床)
介護療養型医療施設 施設長	92	15.2	4.3	15.2	8.7	7.6	23.9	9.8	5.4	6.5	3.3	66.29

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(オ) 一般病床

	総数	病床あり	病床なし	無回答
介護療養型医療施設 施設長	128	44.5	52.3	3.1

問4 あなたの病院が有する下記ア～オの病床数について記載してください。

(オ) 一般病床

[病床の数]

	該当数	10床未満	10～19床	20～29床	30～39床	40～49床	50～99床	100～149床	150～199床	200床以上	無回答	平均(床)
介護療養型医療施設 施設長	57	33.3	0.0	8.8	7.0	8.8	19.3	14.0	3.5	0.0	5.3	46.56

【入所者（入院患者）が施設内（院内）で亡くなることに関する方針や対応等についてお伺いします。】

問5 施設（病院）としての方針に○をつけてください。（○は1つ）

※ ※

	総数	速やかに他の病院等に移している	施設内（院内）で看取るようになっている	特に、施設（病院）としての方針はない	無回答	方針あり（計）
介護老人保健施設 施設長	385	45.7	32.2	19.7	2.3	77.9
介護療養型医療施設 施設長	128	1.6	82.0	10.9	5.5	83.6

(問5で「1」または「2」と回答した方のみ)

問5－1 入所時（入院時）に施設（病院）の一般的な方針の説明を行いますか。（○は1つ）

	該当数	説明している	特に説明していない	無回答
介護老人保健施設 施設長	300	87.0	12.3	0.7
介護療養型医療施設 施設長	107	87.9	12.1	0.0

問6 入所者（患者）や家族に対して「施設内（院内）で亡くなりたい」という希望があれば、受け入れますか。（○は1つ）

※ ※

	総数	原則的に受け入れる	家族の付き添いがあれば受け入れる	希望があつても受け入れられない	無回答	受け入れる（計）
介護老人保健施設 施設長	385	67.0	5.2	25.7	2.1	72.2
介護療養型医療施設 施設長	128	94.5	0.8	1.6	3.1	95.3

問7 入所者（患者）や家族に対して、施設内（院内）看取りの希望の有無を確認していますか。（○はいくつでも）

	総数	入所（入院）時に確認している	看護職員等が日常のケア中確認する	状態変化時に繰り返し確認している	特に確認はしていない	無回答	確認している（計）	回答計
介護老人保健施設 施設長	385	30.4	13.5	55.8	20.5	1.6	77.9	121.8
介護療養型医療施設 施設長	128	61.7	16.4	60.2	5.5	3.1	91.4	146.9

（問7で「1」～「3」と回答した方のみ）

問7-1 確認した内容は、文書にしていますか。（○は1つ）

	該当数	文書作成し利用者（患者）等にも渡している	文書作成し施設（病院）で保管している	文書にはしていない	無回答	文書にしている（計）
介護老人保健施設 施設長	300	56.3	26.3	16.0	1.3	82.7
介護療養型医療施設 施設長	117	27.4	32.5	40.2	0.0	59.8

（問7-1で「1」または「2」と回答した方のみ）

問7-2 文書に含まれている内容として、あてはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

	該当数	本人の代わりに判断する人の指定	希望する・しない医療行為の選択	当該病院で亡くなることの希望	その他	無回答	回答計
介護老人保健施設 施設長	248	61.3	72.2	77.4	8.1	0.8	219.8
介護療養型医療施設 施設長	70	61.4	84.3	61.4	11.4	0.0	218.6

問8 あなたの施設（病院）では、死が間近な患者の治療方針について、医師や看護・介護職員等の関係者が集まって十分な話し合いが行われていますか。（○は1つ）

	総数	十分行われている	一応行われている	ほとんど行われていない	死が間近な患者に関わっていない	無回答	行われている（計）
介護老人保健施設 施設長	385	38.7	46.8	4.2	10.4	0.0	85.5
介護療養型医療施設 施設長	128	23.4	64.1	12.5	0.0	0.0	87.5
(参考) 介護老人福祉施設 施設長	929	48.9	39.0	6.1	5.3	0.8	87.9

・（老健と特養）Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

特養の施設長の回答で、「十分行われている」が 48.9% で、老健の施設長（38.7%）より高かった。老健の施設長の回答で、「死が間近な患者に関わっていない」が 10.4% で、特養の施設長（5.3%）より高かった。

・（老健と介護療養）Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

介護療養の施設長の回答で、「十分行われている」が 23.4% で、老健の施設長（38.7%）より低かった。老健の施設長の回答で、「死が間近な患者に関わっていない」が 10.4% で、介護療養の施設長（0.0%）より高かった。

問9 入所者（患者）が亡くなった後、家族の悲しみに対して施設（病院）として対応する体制は整備されていますか。（○は1つ）

		総数	はい	いいえ	わからない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	37.9	43.1	17.7	1.3
介護療養型医療施設	施設長	128	31.3	45.3	23.4	0.0
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	58.3	28.3	11.6	1.7 **

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

特養の施設長の回答で、「はい」が 58.3% で、老健の施設長 (37.9%) より高かった。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値=0.466 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「いいえ」が 43~45%、「はい」が 31~38%、「わからない」が 17~23%、の順に回答数が多かった。

問10 通常の話し合いでは、延命のための処置を開始しないことや処置を中止することなどの方針の決定が難しい場合に、医療従事者等が助言を求めることができる複数の専門家からなる委員会（倫理委員会やコンサルテーションチームのようなもの）はありますか。（○は1つ）

		総数	ある	ない	わからない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	9.1	87.8	2.3	0.8
介護療養型医療施設	施設長	128	7.8	88.3	3.9	0.0
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	11.6	85.6	1.9	0.9

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値=0.705 (Bonferroni 調整済)

老健と供養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「ない」が 85~88%、「ある」が 7~9%、「わからない」が 2~4%、の順に回答数が多かった。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値=1.000 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「ない」が 88%程度、「ある」が 7~9%、「わからない」が 2~4%、の順に回答数が多かった。

問11 入所者（患者）が治療の選択について自分で判断できなくなった場合に備えて、どのような治療を受けたいかあるいは受けたくないか、自分で判断できなくなった場合に備えて代わりに誰に判断してもらいたいのかをあらかじめ記載する書面（事前指示書）を用いていますか。（○は1つ）

※

		総数	施設（病院）の方針として、用いている	方針は決めてないが用いる事もある	用いていない	無回答	用いる（計）
介護老人保健施設	施設長	385	21.3	19.7	58.7	0.3	41.0
介護療養型医療施設	施設長	128	14.8	14.1	71.1	0.0	28.9
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	42.2	17.5	39.7	0.5	59.7 **

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

介護療養の施設長の回答で、「施設の方針として、用いている」が 42.2% で、老健の施設長 (21.3%) より高かった。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値=0.104 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「用いていない」が 58~71% 程度、

「施設の方針として、用いている」が 14~21%、「方針は決めていないが用いる事もある」が 14~20%、の順に回答数が多かった。

問 1 2 (仮に、) 施設(病院)として事前指示書を用いる場合に、どのような時期に入所者(患者)や家族に説明をすることと示すのが適当だと思いますか。(○はいくつでも)

		総数	治療困難な病気と診断されたとき	治療方針が大きく変わったとき	病気進行に伴い死期迫っているとき	終末期医療について相談あったとき	その他	わからない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	51.4	37.4	68.6	51.9	9.1	3.6	1.3
介護療養型医療施設	施設長	128	64.1	48.4	68.8	59.4	8.6	6.3	1.6
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	49.0	36.4	61.7	53.3	21.3	2.9	1.5 **

- ・(老健と特養) カイ二乗検定(自由度 5)、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

特養の施設長の回答で、「その他」が 21.3% と、老健の施設長(9.1%) より高かった。

- ・(老健と介護療養) カイ二乗検定(自由度 5)、P 値=1.000 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「病気進行に伴い死期迫っているとき」が 68% 程度、「治療困難な病気と診断されたとき」が 51~64%、「終末期医療について相談あったとき」が 51~59%、「治療方針が大きく変わったとき」が 37~48%、「その他」が 9% 程度、「わからない」が 3~6% の順に回答数が多かった。

問 1 3 可能な限り疼痛やその他の不快な症状を緩和し、患者・家族の精神的・社会的な援助も含めた総合的な医療及びケアを行う緩和ケアチームがありますか。(○は 1 つ)

		総数	ある	ないが多職種で対応する体制がある	ない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	4.4	40.8	54.3	0.5
介護療養型医療施設	施設長	128	4.7	40.6	54.7	0.0
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	4.2	53.9	41.1	0.8 **

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定(両側検定)、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

特養の施設長の回答で、「ない」が 41.1% で、老健の施設長(54.3%) より低かった。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定(両側検定)、P 値=1.000 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「ない」が 54% 程度、「ないが多職種で対応する体制がある」が 41% 程度、「ある」が 5% 程度、の順に回答数が多かった。

問 1 4 厚生労働省の「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」について、当てはまるものを選んでください。(○は 1 つ)

		総数	ガイドラインに沿う様指導している	知っているが、特に活用していない	知らない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	20.0	54.0	24.4	1.6
介護療養型医療施設	施設長	128	12.5	46.1	41.4	0.0 **
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	22.9	45.1	31.0	1.0 *

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定(両側検定)、P 値=0.016 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「知っているが、特に活用していない」が 54.0% で、特養の施設長(45.1%) より高かった。特養の施設長の回答で、「知らない」が 31.0% で、老健の施設長(24.4%) より高かつ

た。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定 (両側検定)、P 値=0.003 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「知っているが、特に活用していない」が 54.0% で、介護療養の施設長 (46.1%) より高かった。介護療養の施設長の回答で、「知らない」が 41.4% で、老健の施設長 (24.4%) より高かった。

問 15 問 14 以外に、学会等により作成された終末期医療に関するガイドラインを使用していますか。  
(○は 1 つ)

		総数	ガイドラインに沿う様指導している	ある事は知っているが使用していない	ガイドラインがあることを知らない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	8.6	63.4	25.5	2.6
介護療養型医療施設	施設長	128	5.5	58.6	35.9	0.0
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	8.6	48.0	40.4	3.0 **

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定 (両側検定)、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「ある事は知っているが使用しない」が 63.4% で、特養の施設長 (48.0%) より高かった。特養の施設長の回答で、「ガイドラインがあることを知らない」が 40.4% で、老健の施設長 (25.5%) より高かった。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定 (両側検定)、P 値=0.166 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「ある事は知っているが使用しない」が 58~63%、「ガイドラインがあることを知らない」が 25~36%、「ガイドラインに沿う様指導している」が 5~9%、の順に回答数が多かった。

問 16 あなたの施設（病院）の職員に対して、終末期医療に関する教育・研修を行っていますか。  
(○は 1 つ)

		総数	行っている	行っていない	どちらとも言えない	無回答
介護老人保健施設	施設長	385	37.7	36.6	25.5	0.3
介護療養型医療施設	施設長	128	33.6	40.6	25.8	0.0
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	56.3	22.0	21.4	0.3 **

- ・(老健と特養) Fisher の正確確率検定 (両側検定)、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「行っている」が 37.7% で、特養の施設長 (56.3%) より高かった。

- ・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定 (両側検定)、P 値=1.000 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「行っていない」が 36~41%、「行っている」が 33~38%、「どちらとも言えない」が 26% 程度、の順に回答数が多かった。

問17 あなたの施設（病院）では、死が間近い方がゆっくり家族などと過ごせるような環境に配慮した部屋を用意していますか。（○は1つ）

		総数	全ての部屋にその配慮をしている	特別な部屋を用意している	特にそのような部屋は用意していない	どちらとも言えない	無回答	用意している（計）
介護老人保健施設	施設長	385	8.1	25.5	56.4	10.1	0.0	33.5
介護療養型医療施設	施設長	128	1.6	14.1	64.8	18.8	0.8	15.6 **
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	12.4	33.8	40.9	12.6	0.3	46.2 **

・(老健と特養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「用意している」が 33.5% で、特養の施設長 (46.2%) より低かった。

・(老健と介護療養) Fisher の正確確率検定（両側検定）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「用意している」が 33.5% で、介護療養の施設長 (15.6%) より高かった。

問18 あなたの施設（病院）では、患者が望む場所での療養を実現するための支援をしていますか。（○は1つ）

※ ※

		総数	専門の職員を配置し、支援している	担当医師等が職員へ指導している	対応していないが支援は行われている	支援は行っていない	どちらとも言えない	無回答	支援している（計）
介護老人保健施設	施設長	385	9.9	18.7	54.3	7.5	5.2	4.4	82.9
介護療養型医療施設	施設長	128	10.2	11.7	59.4	11.7	4.7	2.3	81.3
(参考) 介護老人福祉施設	施設長	929	3.4	23.4	57.8	7.5	5.8	2	84.6 **

・(老健と特養) カイ二乗検定（自由度 5）、P 値<0.000 (Bonferroni 調整済)

老健の施設長の回答で、「専門の職員を配置し、支援している」が 9.9% で、特養の施設長 (3.4%) より高かった。老健の施設長の回答で、「担当医師等が職員へ指導している」が 18.7% で、特養の施設長 (23.4%) より低かった。

・(老健と介護療養) カイ二乗検定（自由度 5）、P 値=0.548 (Bonferroni 調整済)

老健と介護療養の施設長で、回答の割合に大きな差は認めない。「対応していないが支援は行われている」が 54~59%、「担当医師等が職員へ指導している」が 12~19%、「専門の職員を配置し、支援している」が 10%程度、「支援は行っていない」が 8~12%、「どちらとも言えない」が 5%程度、の順に回答数が多かった。

## (4) 第四部・・・回答者の属性

### 【フェースシート】

最後に、あなたご自身のことについてお答えください。

#### F 1 性別

		総数	男性	女性	無回答
介護介護老人保健施設	医師	363	83.2	14.6	2.2
	看護職員	389	6.4	92.3	1.3
	介護職員	385	41.8	57.4	0.8
介護療養型医療施設	医師	128	85.2	10.9	3.9
	看護職員	127	3.1	96.9	0.0
	介護職員	125	20.8	78.4	0.8
(参考) 介護老人福祉施設	看護職員	1434	3.8	95.4	0.8
	介護職員	880	39.3	58.5	2.2

#### F 2 満年齢

		総数	20-39歳 (計)			
			20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳
介護介護老人保健施設	医師	363	0.0	0.6	1.1	1.7
	看護職員	389	0.0	0.8	3.1	7.2
	介護職員	385	2.1	8.1	20.5	24.4
介護療養型医療施設	医師	128	0.0	0.0	0.8	0.0
	看護職員	127	0.0	1.6	3.9	3.1
	介護職員	125	1.6	7.2	13.6	15.2
(参考) 介護老人福祉施設	看護職員	1434				19.1
	介護職員	880				46.9

			40-59歳 (計)			
			40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳
介護介護老人保健施設	医師	4.1	6.1	7.4	9.6	27.3
	看護職員	12.6	18.0	25.4	19.0	75.1
	介護職員	15.8	8.6	9.9	7.8	42.1
介護療養型医療施設	医師	6.3	9.4	9.4	12.5	37.5
	看護職員	12.6	22.8	26.0	17.3	78.7
	介護職員	10.4	13.6	20.8	9.6	54.4
(参考) 介護老人福祉施設	看護職員				71.3	
	介護職員				46.5	

			60歳以上 (計)				無回答
			60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上	
介護介護老人保健施設	医師	13.5	9.4	18.2	26.2	67.2	2.2
	看護職員	10.0	2.3	0.3	0.3	12.9	1.0
	介護職員	2.3	0.0	0.3	0.0	2.6	0.3
介護療養型医療施設	医師	18.8	21.9	9.4	7.8	57.8	3.9
	看護職員	8.7	3.9	0.0	0.0	12.6	0.0
	介護職員	4.8	2.4	0.0	0.0	7.2	0.8
(参考) 介護老人福祉施設	看護職員				8.7	0.8	
	介護職員				4.4	2.2	

## F 3 婚姻状況（○は1つ）

		総数	配偶者あり	未婚	死別	離別	無回答
介護介護老人保健施設	医師	363	87.6	4.4	5.5	1.7	0.8
	看護職員	389	69.2	10.0	2.6	15.9	2.3
	介護職員	385	66.5	23.1	0.8	8.6	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	93.8	1.6	2.3	1.6	0.8
	看護職員	127	70.9	10.2	6.3	11.0	1.6
	介護職員	125	51.2	21.6	1.6	22.4	3.2

## F 4 同居している方はいらっしゃいますか。（○は1つ）

		総数	いる	いない	無回答
介護介護老人保健施設	医師	363	88.2	10.5	1.4
	看護職員	389	86.6	11.1	2.3
	介護職員	385	87.3	11.7	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	94.5	3.9	1.6
	看護職員	127	92.9	5.5	1.6
	介護職員	125	87.2	8.8	4.0

(F 4で「1いる」と回答の方に)

## F 4-1 同居しているのはどなたですか。あてはまる回答全てに○をつけてください。

		該当数	夫又は妻	父母	息子	娘	息子の妻
介護介護老人保健施設	医師	320	93.4	6.9	24.4	22.5	3.1
	看護職員	337	73.9	23.4	47.8	40.9	2.7
	介護職員	336	69.9	35.1	42.3	41.1	0.6
介護療養型医療施設	医師	121	94.2	9.1	24.8	31.4	0.8
	看護職員	118	72.9	22.0	47.5	44.9	3.4
	介護職員	109	56.9	37.6	48.6	40.4	2.8

		兄弟姉妹	孫	その他の親族	その他	無回答	回答計
介護介護老人保健施設	医師	1.3	2.8	1.9	0.6	0.0	156.9
	看護職員	4.7	7.1	3.0	2.4	0.0	208.6
	介護職員	8.0	0.9	4.8	2.1	0.3	205.7
介護療養型医療施設	医師	0.0	0.8	0.8	0.0	0.8	163.6
	看護職員	3.4	5.1	5.1	5.1	0.0	211.0
	介護職員	13.8	4.6	3.7	2.8	0.0	211.9

F 5 あなたは最近5年間に病気やけがで入院しましたか。 (○は1つ)

		総数	入院した	入院して いない	無回答
介護介護老人保健施設	医師	363	25.9	73.3	0.8
	看護職員	389	14.1	83.3	2.6
	介護職員	385	11.7	87.3	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	21.9	76.6	1.6
	看護職員	127	15.7	83.5	0.8
	介護職員	125	13.6	83.2	3.2

F 6 あなたは、身近で大切な人の病気やけがによる入院を最近5年間に経験しましたか。 (○は1つ)

		総数	経験した	経験して いない	無回答
介護介護老人保健施設	医師	363	59.8	39.1	1.1
	看護職員	389	60.4	37.0	2.6
	介護職員	385	61.8	37.1	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	60.2	38.3	1.6
	看護職員	127	71.7	27.6	0.8
	介護職員	125	61.6	35.2	3.2

F 7 あなたは、身近で大切な人の死を最近5年間に経験しましたか。 (○は1つ)

		総数	経験した	経験して いない	無回答
介護介護老人保健施設	医師	363	52.6	46.3	1.1
	看護職員	389	51.7	46.0	2.3
	介護職員	385	50.9	48.1	1.0
介護療養型医療施設	医師	128	59.4	39.1	1.6
	看護職員	127	57.5	41.7	0.8
	介護職員	125	55.2	41.6	3.2
(参考) 介護老人福祉施設	看護職員	1434	54.8	44.7	0.5
	介護職員	880	56.0	43.2	0.8